

広報

○あなたと市政をつなぐ情報紙○

2018年(平成30年) No.317

3月1日号

いせさき

初めての
ボクシング体験

主な内容

- いせさき教育アンバサダーの授業を紹介…………… P2
- 地震への備え ～防災対策は日頃から～…………… P6
- 軽自動車・バイクなどの登録変更は3月30日まで…… P9
- まちの出来事 市民ボランティアフェスティバル ほか…… P14

表紙写真：ボクシング体験

2月4日の「市民ボランティアフェスティバル」では、ボクシング体験が行われました。参加した子どもたちのほとんどは、ボクシングをするのは初めて。パンチの仕方などを教わると、夢中になって体を動かしてボクシングを楽しみました。

いせさき教育アンバサダーの授業を紹介

本市出身または本市にゆかりがあり、さまざまな分野で活躍している皆さんが、「いせさき教育アンバサダー」として、市内の小・中学校などで特別授業を行いました。平成29年9月から2月上旬までに行われた授業の様子を紹介いたします。

問い合わせ 学校教育課 ☎(27)2790

目標の実現に向けて努力を

日清食品グループ陸上競技部 コーチ 諏訪利成さん

あずま中学校で授業を行った諏訪さん。自身の子どものころの経験を振り返り、「私は中学校に入ってから陸上を始めましたが、最初から足が速いわけではありませんでした。中学1年生のマラソン大会では5位で、とても悔しい思いをしたこともあります」と話しました。

その上で「マラソン大会優勝」、「箱根駅伝出場」、「オリンピック出場」など、自分なりの目標を設定してひたすら努力を続け、状況を打開してきた経験を話し、生徒たちに「諦めなければ目標は必ず実現することができる」と訴えました。



プロフィール
すわ・としなり
あずま北小学校、あずま中学校出身。東海大学在学中には箱根駅伝に出場。平成16年にはアテネオリンピック男子マラソンにも出場し、6位の好成績を残している。現在は日清食品グループ陸上競技部のコーチを務め、選手とともに数々の大会での勝利を目指し、指導・育成に励んでいる。

経済と日本の未来

慶應義塾大学経済学部 教授 藤田康範さん

藤田さんは宮郷中学校で授業を行いました。授業では、「低迷を続ける日本の国内総生産（GDP）をどうにかするには、新しい風が必要だ。これからの日本人には面白く新しいものを考え出す力が重要になります。新しいことをやるためには、遊びだけでなく勉強も大切なので、どちらも大切にしたい」と生徒たちに呼び掛けました。



プロフィール
ふじた・やすのり
伊勢崎市中生海外語学研修・結団式で講義を行っている。大学・大学院と経済学を学び、現在は応用経済理論・経済政策を専門としている一方で、東京大学では工学博士号を取得。数々の学会に所属し、多くの論文や著書を残している。

新聞づくりのうつ

上毛新聞社客員論説委員 武藤洋一さん

武藤さんは殖蓮中学校で授業を行いました。生徒たちが高原学校で学んだことや感想などを新聞にまとめる授業で、武藤さんが新聞作りのポイントを解説。「写真を使うときは説明を入れる」「見出しは字数を少なくして、できるだけ文字が大きくするように工夫する」など、生徒たちにより良い新聞を作るためのさまざまな工夫を教えました。



プロフィール
むとう・よういち
殖蓮小学校、殖蓮中学校出身。昭和46年に上毛新聞社に入社し、平成16年には取締役編集局長となる。群馬テレビの情報番組「ニュースeye8」の前キャスター。現在は、前橋工科大学・高崎健康福祉大学で非常勤講師を務めている。

夢は絶対にかなう!!

テレビ東京アナウンサー 矢内雄一郎さん

矢内さんは三郷小学校と第三中学校で授業を行いました。南アフリカでの取材やグルメレポート、スポーツ中継などの貴重な体験ができる楽しさや災害報道の難しさなど、アナウンサーの仕事のさまざまな面について話す矢内さん。「テレビに映っていないときは、取材や資料の作成などもしています」と仕事の裏側についても紹介しました。



▲三郷小学校で児童と一緒に給食を食べる矢内さん。給食でグルメレポートのやり方を披露

授業の最後に矢内さんは、「夢にはいろいろなアプローチの仕方があります。私は中学1年生のころに聞いていたラジオのパersonナリティーに憧れて、何かを話す仕事に就きたいと思い、アナウンサーになりました。努力をすれば夢は絶対にかなうことができます」と話しました。



プロフィール
やない・ゆういちろう
三郷小学校、第三中学校出身。平成15年にテレビ東京に入社。報道・スポーツ・ナレーションを中心にさまざまな番組で幅広く活躍する。現在の担当番組は『Newsモーニングサテライト（水・木曜日）』、『TXNニュース（土曜日）』など。

何事にも一生懸命に取り組むことが大切

書家 栗原正峰さん

栗原さんは広瀬小学校で、3学期の書き初め大会に向けた書道の授業を行いました。授業では、子どもたちの書いた作品を前に掲示し、良いところや改善点などを解説しました。



▲5年生は「進む勇氣」、6年生は「新たな決意」を書きながら、書き方のポイントを学びました



▲栗原さんの作品「心」



プロフィール
くりはら・せいほう
広瀬小学校、第二中学校出身。現日会同人、書道グループ風草舎の代表を務める。現在は高校教師として教鞭をとりながら書家としても活躍。講演会なども積極的に行っている。現日書展現日大賞やル・サロン入選などの受賞歴を持つ。

日本の伝統芸能「能」を体験

能楽師 加藤 眞悟さん



プロフィール

かとう・しんご

いせさき能実行委員会顧問。平成18年から毎年伊勢崎で公演を行っている。梅若研能会に所属し、重要無形文化財の能楽の保持者。国内各地で多くの公演を手がけ、能の普及に努めるだけでなく、海外公演にも多数参加している。

殖蓮第二小学校、境西中学校、四ツ葉学園中等教育学校で授業を行った加藤さん。授業の始めに、能「高砂」の一部を披露し、子どもたちは真剣な表情で鑑賞しました。加藤さんは、「舞とは何もない無から表現をして何かを伝えるために生まれたもので、能面は見る角度によって悲しい顔や、うれしい顔に変わります。どれだけ楽しめるかも見る人の想像力次第です」と話しました。展示された「尉」や「姥」「般若」の面をいろいろな角度から鑑賞した子どもたちからは、「本当に表情が違う！」「こっちはだたと怒って見える」と驚きの声が上がりました。



▲「高砂」の上演



▲「高砂」の最後の部分の舞の稽古が行われた後、数人がグループとなって舞を披露しました

写真の楽しみ方

アート写真家

森村 高明さん

森村さんは、南小学校で写真の楽しみ方についての授業を行いました。授業では、自身で撮影した作品を多数展示。自身の作品を子どもたちに見せながら、「これは何の写真でしょう」とクイズ形式で質問したり、写真を撮るときに大切なポイントを話したりして、写真を見るときの楽しみ方と写真を撮るときにの楽しみ方などを子どもたちに伝えました。



プロフィール

もりむら・たかあき

南小学校、第一中学校出身。平成25年に「日本写真協会」会員、平成26年に「日本写真作家協会」会員に合格。デジタルアート写真の分野では、国際的な評価も高く、ミラノ国際芸術大賞を受賞し、英国王立芸術家協会名誉会員にもなっている。

英語を楽しく学習

早稲田大学商学部講師

篠原 靖明さん

篠原さんは境采女小学校で、伊勢崎ふるさと学習と英語を合わせた授業を行いました。「くわまる」や「華蔵寺公園遊園地」など、伊勢崎市の好きなところを「Do you like...?」「I like...」などの英語で伝えあったり、英語を使ってフールツバスケットをアレンジしたゲームをしたりして、子どもたちは、ふるさとの文化に触れながら楽しく英語を学びました。



プロフィール

しのはら・やすあき

名和小学校、第二中学校出身。早稲田大学教育学部英語英文学科を卒業後、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドンで修士・博士号を取得。現在は早稲田大学商部に所属し、専任講師として英語の講義を行いながら、研究や論文執筆を行う。

あいさつを大切に

プロ野球審判技術員

井野 修さん

井野さんは、宮郷小学校で授業を行いました。授業の中で井野さんは、「いろいろなプロの選手と関わってきた中で、誰に対しても礼儀正しく、あいさつのできる選手は野球界に残ることができる」とあいさつの大切さを話しました。井野さんと少年野球チームに所属する子どもたちによる審判の実演も行われ、授業は大いに盛り上がりしました。



プロフィール

いの・おさむ

宮郷小学校、宮郷中学校出身。日本シリーズやオールスターなど数多くの試合で審判などを務めてきた。平成28年シーズン終了時点までに出場した試合数は2902戦。現在は、日本野球機構参与・審判技術委員長兼野球規則委員を務めている。

夢を諦めないで

金井法律事務所 弁護士

金井 勇樹さん

金井さんは北小学校で授業を行いました。授業ではドラマの話などを例に挙げながら、民事・家事・刑事事件の区別の仕方、子どもたちに分かりやすく説明。講演の最後には、「夢をかなえるためには、苦しいことから逃げないことが大切。少しずつ諦めずに夢に向かって進んでいってほしい」と自身の経験を交えながら子どもたちに語り掛けました。



プロフィール

かない・ゆうき

北小学校、第三中学校出身。群馬弁護士会に所属し、市内の法律事務所を経て、現在は太田町で金井法律事務所を開設している。取り扱い分野は債務整理・交通事故・企業法務などの民事事件から、家事事件、刑事事件など多岐にわたる。

自分の特技を見つけ伸ばして

作詞・作曲・編曲家 小倉 心こうさん



プロフィール

おぐら・しんこう

三郷小学校、第三中学校出身。小学生のころから作曲活動を開始し、現在は音楽事務所「LIQUID MUSIC」に所属。西野カナやJUJU、Hey! Say! JUMPなど多くの著名なアーティストに楽曲を提供し、数々の有名楽曲を生み出している。



▲自身が作った曲を演奏する小倉さん



▲小倉さんの演奏に聞き入る子どもたち

▶非常用食料品の例。ご飯(アルファ米)やレトルト食品など



食料・飲料などの備蓄はしていますか？

備蓄品の量を 確認しましょう

災害が発生したときは、被害の規模によって必要な備蓄の量は変わります。災害が発生し、国などからの食料が届くまでは3日分、食料の供給が滞った場合には1週間分必要です。自宅ではどの程度の量の備蓄がされているか確認をしておきましょう。大規模災害の発生に備えるには、1週間分の備蓄が望ましいとされています。

食料・飲料の例

- 飲料水＝1人1日3リットルが目安
 - 非常食＝ご飯(アルファ米など)、乾パン、ビスケット、レトルト食品、缶詰、板チョコなど
- ※乳児のいる家庭は、粉ミルクや哺乳瓶なども用意しておきましょう

家庭での備蓄が大切です
災害が発生すると、電気やガス、水道などのライフラインの停止やスーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの店頭から商品がなくなってしまうことが予想されます。そこで重要なのが家庭での備蓄です。普段から長く保存できる食料や飲料水などを備蓄しておくようにしましょう。防災のために特別な物を用意するのではなく、できるだけ普段の生活の中で利用している食品などを備えるようにしましょう。また、必要なもの

ローリングストックを活用しましょう
ローリングストックとは、日常的に食べている缶詰やレトルト食品などを少し多めに買って置き、食べた分を買い足し、常に一定の新しい食料を家庭に備蓄しておく方法です。防災用の保存食を備蓄しておくことはとても大切ですが、棚の奥にしまったまま、気付いたら賞味期限が切れているということがあります。ローリングストックを活用することで無駄を防ぎながら、災害に備えましょう。

いせさき情報メールに登録を！

緊急時に必要な情報を確実に得られるよう、いせさき情報メールに登録しましょう。

登録方法

携帯電話などから次のメールアドレスに空メールを送信してください。

✉ t-isesaki@sg-m.jp



安心安全課 松村 貴文

災害が起きたときに速やかに避難ができるように、市ホームページなどで防災情報や避難場所の確認をしておきましょう。安全に避難ができるように避難経路の確認も大切です。

地震への備え ～防災対策は日頃から～

平成23年3月11日の東日本大震災から7年がたとうとしています。自然災害は人間の力ではなくすることはできませんが、日頃から備えることで被害を減らすことができます。いざというときに備えて家具の固定や食料の備蓄など、まずは身の回りから安全対策を始めましょう。

問い合わせ 安心安全課(☎27-2706)

できることから
始めよう

家具を固定しましょう

大地震の際には、大きな揺れにより倒れてきた家具の下敷きになる被害が発生しています。また倒れてきた家具によって出入り口がふさがれ、逃げ遅れるなどのケースも発生しています。大きな家具や出入り口にある家具を固定することは地震対策として大変有効です。家具の配置を見直すなどして、家の中に安全な空間を作り、家族を地震から守りましょう。

地震保険に加入しましょう

地震で起きた火災などは、火災保険では補償されない場合があります。自分が加入している保険内容を確認するとともに、地震保険への加入を検討してみましょう。

家族との連絡手段を
確認しておきましょう

災害時は、通信回線の混雑や通信施設が被災するなどして、連絡が取りにくくなります。集合場所をあらかじめ決

避難行動要支援者名簿登録制度を 活用してください

大規模な災害が発生したときに自力での避難が困難な人が安全に避難できるよう、市では支援が必要な人の名簿を作成し、地域で支援できる体制づくりを進めています。登録の際、個人情報を行行政区の自主防災組織や社会福祉協議会など、関係機関に提供します。

対象 次のいずれかに該当する人

- 介護保険の要介護、または要支援の認定を受けている人
 - 身体障害者手帳1級または2級を持っている人
 - 療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を持っている人
 - 難病患者
 - 65歳以上の一人暮らしの人または65歳以上の高齢者だけの世帯の人
 - そのほか、避難行動に支援が必要な人
- ※施設や病院などに長期入所・入院している人は対象になりません

申し込み 申請書に必要な事項を記入の上、必要書類を添えて直接または郵送で安心安全課へ

※申請書の記入が困難な人は問い合わせください

※申請書は安心安全課にあります。市ホームページからダウンロードもできます

※既に登録してある人は、再度登録する必要はありません

宛先 〒372-8501 (住所不要) 市役所安心安全課

「災害用伝言ダイヤル」の 使い方

災害用伝言ダイヤルは、固定電話や公衆電話、災害時にNTTが設置する特設公衆電話で利用できます。

- ①171をダイヤル
- ②録音(1をダイヤル)または再生(2をダイヤル)を選ぶ
- ③メッセージを残す(録音する場合)は自分の電話番号、メッセージを再生する場合は

地域で支える

過去の震災時に、家具などの下敷きになった人々の多くを助け出したのは、家族や近所の人たちでした。地域の人たちが助け合い、協力し合うことで被害を最小限に抑えることができます。住んでいる地域で防災訓練などの行事が行われるときは、積極的に参加し、地域の防災について話し合うことが重要です。

連絡を取りたい人の電話番号をダイヤル

④メッセージを録音・再生

地震が起きたときは

通電火災に注意を

地震が起こった際に注意したいのが、停電した電気が復旧する際に発生する通電火災です。倒れた電気器具に通電して周囲のものに火がついたり、ガスが漏れている場所で発火したりします。避難するときはブレーカーを落とし、地震後に電気機器を使用する際はガス漏れや、機器や配線の損傷がないことを確認しましょう。



固定資産税 閲覧・縦覧できます

固定資産税は、土地・家屋・償却資産を所有している人に課税される税金です。平成30年度の固定資産課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧ができます。

課税内容を確認できます

〔固定資産課税台帳の閲覧〕

固定資産課税台帳に記載されている土地・家屋のうち、納税義務者本人が所有しているものについて課税の内容を確認できます。5月上旬に発送予定の納税通知書にも課税台帳と同じ内容を記載します。
対象 納税義務者、納税義務者と同世帯の親族、納税管理人、納税義務者から委任を受けた人、借地・借家人
手数料 無料
※借地・借家人は土地1筆300円で1筆増えるごとに50円加算、家屋1棟300円で1棟増えるごとに50円加算されます
【土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧】
土地の納税者は土地について、家屋の納税者は家屋について評価額を縦覧できます。※償却資産は対象外です
対象 納税者、納税者と同世帯の親族、納税管理人、納税者から委任を受けた人、借地・借家人
手数料 無料
※借地・借家人は土地1筆300円で1筆増えるごとに50円加算、家屋1棟300円で1棟増えるごとに50円加算されます

問い合わせ 資産税課(☎27719)

期間 4月2日(月)から5月31日(木)まで

会場 資産税課

用意する物 本人確認ができる物(運転免許証・マイナンバーカード(個人番号カード)・健康保険証など)、委任を受けた人は委任状、借地・借家人は賃貸借契約書など有償の権利関係を示す書類

手数料 無料

※

※

平成30年度用 路線価、標準宅地の位置・価格の閲覧

期間 4月2日(月)から

会場 資産税課

手数料 無料

平成30年度以降は、各支所での閲覧・縦覧はできません。ご注意ください。

大手町パティオがオープンします

大手町に新たな公園「大手町パティオ」がオープンします。公園の完成を記念して、オープニングセレモニーや花苗の無料配布、ワンコイン寄せ植え教室(参加料500円)、お茶席、いせさき一番街協同組合による出店などのイベントを開催します。

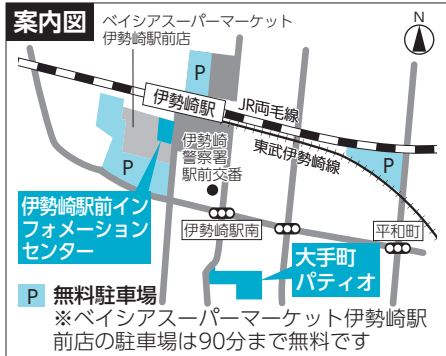
※無料配布や寄せ植え教室は数に限りがあります

期日 3月24日(土)

時間 午前10時～午後2時

会場 大手町パティオ・伊勢崎駅前インフォメーションセンター

問い合わせ 都市開発課(☎27490)



伊勢崎市ふるさと寄附金にご協力ありがとうございました

伊勢崎市を応援してくださる皆さんから、平成29年10月から平成30年2月までの間に、合計634万3901円のふるさと寄附金をいただきました。ふるさと寄附金にご協力いただいた皆さんは左表のとおりです。ありがとうございました。

問い合わせ 企画調整課(☎2707)

ふるさと寄附金をいただいた皆さん(順不同)

活用メニュー	氏名	金額	活用メニュー	氏名	金額
小中一貫英語力向上プログラム推進事業	宇野英光さん	3万円	爽やかスポーツ振興の分野	中野光公さん	2万円
	匿名	6万2,000円		原田富夫さん	1万円
	匿名	1万円		落合淳さん	1万円
	匿名	1万円		近藤祐保さん	1万円
	匿名	1万円		匿名	2万円
	匿名	1万円		匿名	1万1,000円
田島弥平旧宅の世界遺産活用事業	鹿沼裕さん	2万円	来て！見て！賑わい観光振興の分野	鈴木将光さん	2万円
	栗原勝測さん	1万円		新井淳さん	1万円
	匿名	1万円		千葉泰将さん	1万円
臨海学校施設改修事業	中沢英夫さん	2万円		匿名	1万円
	小林晃さん	1万円		匿名	1万円
	松村真さん	1万円	自然環境保全・省エネ推進の分野	群馬県浄化槽協会伊勢崎支部	3万2,601円
	匿名	3万円		浅香潤さん	2万円
	匿名	1万円		斎藤寛起さん	1万円
	匿名	1万円		野崎利明さん	1万円
	匿名	1万円		白次義孝さん	1万円
赤レンガ倉庫施設整備事業	匿名	1万円		匿名	1万円
生き生き元気な健康づくりの分野	深沢悟さん	1万円	頼んだぞ！市長おまかせ分野	(株)群馬銀行 ※マルフク電気(株) CSR私募債発行記念	20万円
	鈴木幸治さん	1万円		早川清太郎さん	10万円
	松本康さん	1万円		高橋貢さん	5万円
	大進建設(株)	8,300円		石原信雄さん	3万円
	匿名	3万円		林喜久雄さん	1万円
	匿名	2万円		内田利彦さん	1万円
	匿名	1万円		谷川一貴さん	1万円
生活の安心安全推進の分野	アイオー信用金庫 理事長 赤石裕さん	500万円		生方将人さん	1万円
	斎藤勉さん	5万円		田中賢さん	1万円
	岡田秀雄さん	3万円		匿名	1万円
	匿名	15万円		匿名	1万円
	匿名	1万円		匿名	1万円
	匿名	1万円		匿名	1万円
	匿名	1万円		匿名	1万円



▲世界遺産「田島弥平旧宅」PRキャラクターくわまる

福祉医療の受給資格の確認を

中学3年生の子ども・子どもが18歳を迎えたひとり親家庭など、が切れる前でも申請することができます。申請の方法など、詳しくは問い合わせてください。

適正な受診にご協力を

福祉医療に該当する人の医療費は、原則として医療機関での窓口負担がありません。福祉医療制度でなかったその医療費は、皆さんの税金から支払われています。貴重な財源を有効に使うため、必要のない受診は控えるようにしましょう。

【受診のポイント】

福祉医療の資格要件

- 身体障害者手帳の1級または2級の人
- 障害年金の1級(相当)の人
- 特別児童扶養手当の1級または2級の人
- 療育手帳のA判定の人、B1判定の人、B2判定で18歳未満の子ども(※)
- 18歳未満の子ども(※)を扶養している母子・父子家庭など
- 自立支援医療費(精神通院)の受給者

※18歳の誕生日以後の最初の3月31日(4月1日生まれは18歳の誕生日前日)までの子どもを含みます

- 入院して高額な医療を受ける場合などは、加入している健康保険で「限度額適用認定証」を取得する
- 学校での活動中のけがは、日本スポーツ振興センター災害共済給付金を申請する
- 子どもの急な病気に困ったときは、小児救急電話相談(☎8000)を活用する

問い合わせ 年金医療課(☎2740)・各支所住民福祉課

軽自動車・バイクなどの登録変更は3月30日(金)までに済ませましょう

軽自動車税は、毎年4月1日現在の軽自動車・小型特殊自動車・二輪の小型自動車・原動機付自転車の登録者に対して課税されます。住所を変更したときや、軽自動車などを廃車・売却などで手放したときは、3月30日(金)までに必ず登録の変更手続きをしてください。

手続きをしないと、既に軽自動車などを所有していても軽自動車税が課税されますので注意してください。3月末は窓口が混雑します。早めに手続きを済ませましょう。

問い合わせ 市民税課(☎2715)

原動機付自転車・小型特殊自動車 こんなときは届け出を

こんなとき	届け出の区分	必要な物
●廃車(処分)する ●市外へ転出する ●市外の人に譲る ●売却する	廃車	ナンバープレート 登録者の印鑑 標識交付証明書
市内の人に譲る	名義変更	新しい登録者の印鑑 標識交付証明書 譲渡証明書(旧登録者の押印があるもの)

軽自動車・自動車・バイクの登録変更などの届け出先

車種区分	廃車・登録変更などの届け出先
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車(トラクターなど)	市民税課 ☎27-2715
二輪の軽自動車 (125ccを超え250cc以下)	群馬県自動車整備振興会(前橋市) ☎027-261-0274
二輪の小型自動車 (250ccを超えるもの)	関東運輸局群馬運輸支局(前橋市) ☎050-5540-2021
三輪・四輪の軽自動車	軽自動車検査協会群馬事務所(前橋市) ☎050-3816-3109

※登録者が亡くなったときや、車両が盗難に遭った場合も届け出が必要です
※普通自動車にかかる税金は県税です。税の仕組みや支払いなどについての詳細は伊勢崎行政県税事務所(☎24-4350)に、届け出については関東運輸局群馬運輸支局(☎050-5540-2021)に、それぞれ問い合わせてください

華蔵寺公園遊園地 ☎25-4478 http://www8.wind.ne.jp/kezouji/

ホワイトデーイベント

カップルでスーパーシューティングライドに乗車した人
に、お得なクーポン券を差し上げます。午前11時30分と
午後2時30分からスーパーシューティングライドを利用し
た人、それぞれ先着100人にはプレゼントがあります。

※天候により変更になる場合があります。

期日 3月11日(日)

時間 午前9時～午後5時



上武大橋新橋が開通します

期日 3月17日(土)

時間 午後3時開通

※午前10時から平塚公園で式典が行われます。

式典について詳しくは、伊勢崎土木事務所(☎
25-4010)へ

問い合わせ 土木課(☎27-2760)

伊勢崎消防署の災害対応特殊化学 消防ポンプ自動車を更新

災害対応特殊化学消防ポンプ自動車は、通常の
火災に使用する水のほか、化学工場などの特殊火
災に使用する泡消火用の薬液を積載しています。
さらに、特殊装備として最新の放水銃や放射線防
護用資機材なども積載しました。今後、災害現場
などでの活躍が期待されます。

問い合わせ 消防本部警防課(☎25-3916)



▲車両の両側面と後方には、市民の皆さんに親しみを
持ってもらうため、世界遺産「田島弥平旧宅」PPRキャ
ラクターくわまるのイラストが描かれています



田島弥平旧宅火災防ぎょ訓練
文化財保護課(☎75-6672)
田島弥平旧宅で、新蚕室跡
からの出火を想定した火災防
ぎょ訓練を行います。車でお
越しの際は島村蚕のふるさと
公園または田島弥平旧宅案内
所の駐車場を利用してくださ
い。
※訓練実施中は通常の見学が
できない場合があります
期日 3月11日(日)
※荒天の場合は中止

農耕作業車の
事故を防ぎましょう
農政課(☎27-2757)
市内の公道で、トラクター
の運転中に乗用車に追突され
る事故が発生しています。操
作する人の高齢化に伴い、サ
イドブレーキのかけ忘れなど
による事故も増えています。
安全確認を十分に行って、事
故を未然に防ぎましょう。
トラクターを操作する際は、
低速車マークや反射板の取り
付け、シートベルトの着用と
安全キャブ・フレームの装着
走行前のブレーキ連結を確認
し、安全の確保を徹底しまし
よう。

屋外広告物条例を改正します
都市計画課(☎27-2767)
違反広告物の是正推進のた
め、4月1日から氏名等公表
制度を導入します。条例に違
反した屋外広告業者、無登録
業者(群馬県知事の登録を受
けず)は、現在住んでいる場所
(寮、アパートなど)が住所
になります。住民票は、国民
健康保険、国民年金などの行
政サービスや選挙人名簿への
登録につながる大切な情報で
す。忘れずに手続きをしまし
よう。
手続きには本人確認ができ
ません。

防災行政無線を利用した全国
一斉の緊急情報の訓練放送
安心安全課(☎27-2706)
大地震・武力攻撃などの非
常時に緊急情報を伝える全国
瞬時警報システム(Ｊアラ
ート)の訓練放送を、赤堀・境
地区で行います。
期日 3月14日(水)
時間 午前11時

引っ越したら住民票を
移しましょう
市民課(☎27-2729)
進学や就職などで引っ越し
た人は、現在住んでいる場所
(寮、アパートなど)が住所
になります。住民票は、国民
健康保険、国民年金などの行
政サービスや選挙人名簿への
登録につながる大切な情報で
す。忘れずに手続きをしまし
よう。
手続きには本人確認ができ
ません。

地域包括支援センター
(☎27-2745)
市では、ボランティア活動
を通じて高齢者の社会参加や
介護予防を支援しています。
市が指定する介護施設などで
ボランティア活動をする、と
交付金に換えられるポイント
が付与されます。この事業に
参加するための研修会を開催
します。

4月から退院調整ルールが
始まります
地域包括支援センター
(☎27-2745)
退院後に必要な介護サービ
スをスムーズに受けられるよ
うに、

国民年金の手続きにマイナ
ナンバーが必要になります
年金医療課(☎27-2741)
3月5日(月)から、国民年
金の全ての手続きでマイナン
バーが必要となります。年金
関係の手続きにはマイナンバ
ーカード(個人番号カード)、
またはマイナンバーの通知カ
ードおよび身分証明書などを
持ってきてください。代理の
人が申請する場合は、委任状
や代理人の本人確認書類など
が必要となります。

傍聴しましょう
教育委員会会議定例会
教育委員会総務課
(☎27-2785)
期日 3月19日(月)
時間 午後2時開始
会場 市役所本館5階職員研
修室
定員 7人(先着順)
申し込み 当日午後1時30分
から1時50分までに直接会場
へ

地域包括支援センター
(☎27-2745)
市では、ボランティア活動
を通じて高齢者の社会参加や
介護予防を支援しています。
市が指定する介護施設などで
ボランティア活動をする、と
交付金に換えられるポイント
が付与されます。この事業に
参加するための研修会を開催
します。

地域包括支援センター
(☎27-2745)
市では、ボランティア活動
を通じて高齢者の社会参加や
介護予防を支援しています。
市が指定する介護施設などで
ボランティア活動をする、と
交付金に換えられるポイント
が付与されます。この事業に
参加するための研修会を開催
します。

情報掲示板

●伊勢崎市役所 ☎0270-24-5111
●赤堀支所 ☎0270-62-1151
●あずま支所 ☎0270-62-1311
●境支所 ☎0270-74-1111
開庁時間 午前8時30分～午後5時15分

■災害情報案内(24時間) ☎0180-99-2999
■救急病院等案内(24時間) ☎0270-23-1299

お知らせ

都市計画案の縦覧

都市計画課(☎27-2766)

伊勢崎都市計画公園の変更
(2・2・2号殖蓮1号公園)
について、都市計画案を縦覧
します。

【縦覧】

期間 3月5日(月)から19日

(月)まで

会場 都市計画課

【意見書の提出】

この案について意見がある
人は、意見書を提出すること
ができます。意見書は会場に
備え付けの物、または必要事
項(住所・氏名・利害関係・
意見の要旨)を記入した市長
宛ての文書を直接または郵送
で都市計画課へ提出してくだ
さい。

宛先 〒372-8501

(住所不要) 市役所都市計画
課
締切日 3月19日(月)必着

公共下水道

供用開始区域の縦覧

下水道管理課(☎27-2774)

3月31日(土)から、公共下
水道を利用できる区域が広が
ります。対象区域を示した地

図を縦覧します。

期間 3月9日(金)から30日

(金)まで

会場 下水道管理課

対象区域 南千木町、茂呂町
二丁目、美茂呂町、連取元町、
連取町、葦塚町、今井町、長
沼町、上蓮町、西久保町二丁
目、市場町一丁目、西小保方
町、境、境百々、境西今井、
境新栄のそれぞれ一部の区域

※

平成28年度事業計画変更により、新たに次の場所で公共

下水道の供用を開始しました。

●赤堀中学校(西久保町二丁

目)

●赤堀学校給食調理場(西小

保方町)

●スマーク伊勢崎(西小保方

町)

●鶴谷病院(境百々)

高齢者介護支援ボランティア

研修会

地域包括支援センター
(☎27-2745)

市では、ボランティア活動
を通じて高齢者の社会参加や
介護予防を支援しています。
市が指定する介護施設などで
ボランティア活動をする、と
交付金に換えられるポイント
が付与されます。この事業に
参加するための研修会を開催
します。

カセットボンベやスプレー缶の分別 を徹底しましょう

正しく分別されずに出されたカセットボンベ
やスプレー缶は、ごみ収集車の爆発や火災の原因
となります。事故を防止するため、次の手順
で正しく分別して出しましょう。

カセットボンベ・スプレー缶の正しい出し方



※伊勢崎・東地区は「資源」、赤堀地区は「スプレー
缶」、境地区は「その他」と各地区によって指定日
が異なります

問い合わせ 環境政策課(☎27-2732)

します。
期日 3月14日(水)
時間 午前10時～正午
会場 緋の郷(円形交流館)
対象 市内に在住で、要介護・
要支援認定を受けていない65
歳以上の人
参加料 無料
申し込み 3月13日(火)まで
に介護保険被保険者証を持っ
て社会福祉協議会(上泉町1
51番地、☎27-5974)へ
4月から退院調整ルールが
始まります
地域包括支援センター
(☎27-2745)
退院後に必要な介護サービ
スをスムーズに受けられるよ
うに、「伊勢崎佐波地域退院
調整ルール」を策定しました。
病院とケアマネジャーが連携
して支援を行います。
対象 介護保険を利用してい
るまたは利用が見込まれる人
「介護保険サービスを利用し
ている人へのお願い」
●入院するときは、できるだ
け早く担当ケアマネジャーに
連絡してください
●担当ケアマネジャーの名刺
を、医療保険証、介護保険証、
お薬手帳と一緒に保管し、入
院時はセットで病院へ持って
いってください
問い合わせ 地域包括支援セ
ンターまたは伊勢崎保健福祉
事務所(☎25-5570)

休日の漏水などの緊急連絡先

道路上から水道メーターまでの間に漏水を発見した場合は、竜宮浄水場(☎24-1760)または下記の指定工事店に連絡してください。

- 3月17日(土) 津久井設備 ☎62-3006
- 3月18日(日) 吹上設備工業 ☎76-0406
- 3月21日(祝) 三和設備工業 ☎62-0102

次の地域の連絡先は、以下のとおりです。

- 境島村の利根川右岸地域(本庄市給水区域)
＝本庄市水道課(☎0495-22-2151)
- 境平塚の利根川右岸地域(深谷市給水区域)
＝深谷市水道工務課(☎048-577-7529)

- 3月24日(土) 丸雄技研 ☎23-4645
- 3月25日(日) 穂詮 ☎32-0875
- 3月31日(土) 亀田建設 ☎62-1852

防犯地域パトロール協力員を募集します

子どもの通学路などのパトロールにボランティアとして参加できる人を募集します。

活動期間 4月1日(日)以後登録した日から平成31年3月31日(日)まで

対象 市内に在住または在勤・在学で、防犯地域パトロールに継続的に参加できる個人・団体

内容 散歩や子どもの送迎などの際、市から貸与された腕章を着用してパトロール活動を行います。活動時間や方法などは自由です
※ボランティア保険に加入します。加入料は市が負担します

申し込み・問い合わせ

安心安全課(☎27-2706)

期日 3月24日(土)
時間 午前10時～正午
会場 赤堀公民館
対象 市内の小学生
定員 20人(先着順)
内容 絵や模様を貼り付けて自分だけのマグカップを作ります



▲マグカップの形は選べます

子どもボーセラーツ教室

赤堀公民館(☎621153)

講座

期日 3月20日(火)
時間 午前10時30分～11時30分
会場 境児童館どんぐり
対象 市内に在住の2カ月以上1歳未満の子どもとその保護者
定員 10組(抽選)
内容 植物オイルを使って赤ちゃんをマッサージして、スキンシップを取ります

参加料 無料

ベビーマッサージ

境児童館どんぐり

(☎702415)

参加料 800円(材料費)
申し込み 3月9日(金)午前9時から直接または電話で赤堀公民館へ

手作り塩麹を使った料理教室
あずま公民館(☎620115)
期日 3月20日(火)
時間 午前10時～午後1時
会場 あずま公民館
対象 市内に在住の人
定員 16人(先着順)
内容 塩こうじと、塩こうじを使った料理を作ります

参加料 1000円(材料費)
申し込み 3月8日(木)から

申し込み 3月13日(火)午前9時から直接または電話であずま公民館へ

定員 各20組(先着順)

参加料 無料

親子で楽しむリトミック

あずま公民館(☎620115)

期日 4月2日(月)・23日(月)(全2回)

時間 1歳クラスⅡ午前10時～10時50分
2・3歳クラスⅡ午前11時～11時50分

会場 あずま公民館
対象 市内に在住の1歳以上3歳以下の子どもとその保護者

申し込み 3月13日(火)午前9時から直接または電話であずま公民館へ

手作り塩麹を使った料理教室

あずま公民館(☎620115)

期日 3月20日(火)
時間 午前10時～午後1時
会場 あずま公民館
対象 市内に在住の人
定員 16人(先着順)
内容 塩こうじと、塩こうじを使った料理を作ります

参加料 1000円(材料費)
申し込み 3月8日(木)から

トライアルスポーツ祭 in いせさき

スポーツ振興課(☎27-2747)

期日 4月14日(土)
時間 午前8時開会
会場 市民体育館・市補助競技場
対象 市内に在住の60歳以上の人または障害のある人

定員 300人(先着順)
内容 グラウンドゴルフ・スポーツ吹矢・ラダーゲッター

参加料 無料

申し込み・問い合わせ

3月8日(木)から26日(月)までに直接市スポーツ協会(市民体育館内、☎23-4316)



▲グラウンドゴルフなどで体を動かしませんか

献血にご協力ください

全血献血(200ml・400ml)

期日 3月14日(水)
時間 午前9時30分～午後4時
※午前11時45分から午後1時までは除きます
会場 市役所東館1階市民ホール
問い合わせ 社会福祉課(☎27-2748)



催し

親子ゴスペル

境児童館どんぐり

(☎702415)

期日 3月16日(金)
時間 午前10時30分～11時30分

会場 境児童館どんぐり
対象 市内に在住の1歳以上の子どもとその保護者

定員 20組(抽選)
内容 親子で楽しくゴスペルを歌います

参加料 無料
申し込み 3月9日(金)午前10時から11時までに直接境児童館どんぐりへ

在宅医療・介護市民公開講座

地域包括支援センター

(☎272745)

期日 3月10日(土)

時間 午後2時30分～4時

会場 赤堀芸術文化プラザ

対象 市内に在住または在勤・在学の人

定員 500人(先着順)

演題 老いとともに考える幸せな人生のしまい方／その時、救急車はいらない／

講師 石飛幸三さん(特別養護老人ホーム常勤医)

参加料 無料
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 在宅医療介護連携センターいせさき・たまむら(☎755111)

春蘭展

文化観光課(☎272758)

期日 3月17日(土)・18日(日)

時間 午前9時～午後4時

会場 北公民館

入場料 無料

問い合わせ 伊勢崎市蘭蕙愛好会(☎240902・吉沢)

スポーツ

早期硬式テニス教室

華蔵寺公園運動施設管理事務所

(☎27015)

期日 4月1日から5月20日までの日曜日(全8回)

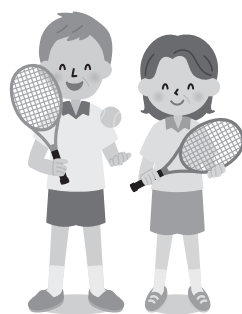
時間 午前6時30分～8時30分

会場 市民球場

対象・定員・参加料 一般(市内に在住または在勤の人)Ⅱ70人(先着順)・1500円

※高校生・大学生は除きます
●ジュニア(市内の小学4年生から中学3年生まで)Ⅱ30人(先着順)・500円

申し込み 3月15日(木)から



25日(日)までに参加料を添えて華蔵寺公園運動施設管理事務所へ
※1人で2人分までの申し込みができます
※ジュニアの申し込みは保護者が行ってください
※施設の年間利用の定期券を持っている人・申請している人の申し込みは、3月18日(日)から受け付けます

申し込み 3月13日(火)午前10時から11時までに直接境児童館どんぐりへ

男の料理教室

名和公民館(☎320034)

期日 3月27日(火)

時間 午前9時30分～正午

会場 名和公民館

対象 市内に在住の男性

定員 20人(先着順)

内容 中華丼、キャベツの塩昆布あえ、豆乳みそ汁、果物のヨーグルトかけを作ります

参加料 700円(材料費)

申し込み 3月9日(金)午前9時から直接または電話で名和公民館へ

まなびい先生自主企画事業 新中学生への数学・理科 準備教室

生涯学習課(☎272794)

期日 3月25日(日)

時間 午後1時30分～3時10分

会場 赤石栄舎

対象 市内の小学6年生

※保護者も一緒に参加できます
定員 16人(先着順)

内容 中学校で学習する数学・理科の勉強のこつを学びます

参加料 無料

申し込み 3月8日(木)午前9時から電話で生涯学習課へ

参加料を添えてあずま公民館へ

広告のページ

市民ボランティアフェスティバル

さまざまなイベントで交流しました



子どもたちが楽しく体を動かしました



華やかなステージ発表



バザーで買い物を楽しみました

2月4日、絣の郷で「市民ボランティアフェスティバル」が開催されました。「つながろう世代 ゆったり楽しくボランティア」をテーマに、市内で活動するボランティア団体や市民活動団体がイベントを通して活動を紹介。ステージ発表やバザー、子ども活動などさまざまな催しを楽しみに、会場は多くの人でにぎわいました。



ビニールに絵を描いて
パラシュート作り



豆を投げて鬼を退治しよう！

徘徊高齢者等位置情報サービス見学会 GPSで徘徊者の位置確認



訓練の様子は見学会場に中継されました

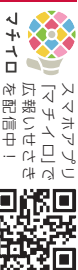
2月6日、「徘徊高齢者等位置情報サービス見学会」が行われました。市が貸し出すGPS機器を持った徘徊者役の人が実際に町を徘徊。参加者は市役所で、検索の様子や、名和地区で同時に行われた認知症高齢者等徘徊保護対策訓練の様子を見学しました。訓練では、民生委員などの皆さんが徘徊者役の人への声掛けなどを行いました。

青少年健全育成大会 青少年たちの善行を表彰



善い行いをした子どもたちに賞状が授与されました

2月3日、文化会館で「青少年健全育成大会」が行われました。次世代を担う青少年の主張が行われたほか、日頃から地域や学校でさまざまな活動に積極的に取り組む青少年(小・中学生、高校生ほか)90人と38団体、青少年健全育成及び非行防止標語の入賞者9人が表彰されました。



2018年2月1日現在
人口 213,130人 (前月比+163)
世帯数 88,296戸 (前月比+203)

発行 伊勢崎市 0270-24-5111 FAX 0270-23-9800
〒372-8501 群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410番地 URL https://www.city.isesaki.lg.jp
編集 広報課 印刷 第一印刷株式会社 毎月1日・16日発行

Made in いせさき ものづくりFILE

これ、伊勢崎で作っています



問い合わせ
企業誘致課 (☎27-2756)

FILE No.10



「トータルロータス®」

東洋アルミニウム株式会社 (境伊与久)

「トータルロータス®」は水やヨーグルトを玉のようにはじく素材で、ヨーグルト容器のふたなどに活用されています。同社ではこの技術をさらに進化させ、油もはじく「トータルウルトラロータス®」も製造しています。



先端技術本部
あわ た ひろ あさ
栗田 浩昭さん (茂呂町二丁目)

私が作っています

一どのような仕事ですか

ロータスとウルトラロータスの両製品の改良や、さまざまな製品への応用・展開を研究、開発しています。

一開発する上の苦労は

最近では、クリームが付着しない、クリスマスケーキの胴巻きフィルムを開発しましたが、最適な剥がしやすさの実現に、試行錯誤を繰り返しました。お

客さまのニーズをしっかりと把握し、製品を開発しています。

一やりがいを教えてください

苦心して開発した製品が店頭に並んでいるのを見ると、やりがいを感じます。先ほどのケーキフィルムは、コンテストで賞を獲得し、今後の製品開発のモチベーションにつながります。

一市民の皆さんに一言

私たちがどんな物を作っているか、少しでも紹介できてうれしいです。これからも良い製品を提供できるよう頑張ります。

編集後記

わが家でよく買うヨーグルトは、ふたの裏にはいつもヨーグルトがべったり。取材でヨーグルトをはじく様子を見せてもらいとても驚きました。「ロータス効果」というハスの葉の表面の細かい凹凸構造がヒントになっていて、開発中には工場の隣の伊与久沼に生えるハスで実証してみたという話を聞いてさらにびっくり。こんなすごい技術が市内で研究・開発されているのかと驚きの連続でした。商品だけでなく、こういった技術もこの連載で今後たくさん紹介していきたいです。 (よ)



いきいき公民館 自慢のサークル紹介

第71回

宮郷公民館 (☎25-2356)



サークル名 **宮郷親子書道教室**

●活動状況は？

▶月3回程度

●活動場所は？

▶宮郷公民館

●メンバーは？

▶26人

小学生から中学生を中心に、子どもから大人までみんなで一緒に書道を学んでいます。相手に伝わる、美しい字が書けるように、お手本を見ながら練習しています。みんなで一生懸命書道に取り組めるのが、このサークルの魅力です。親子やきょうだいで参加している人も多く、お互いが刺激になってどんどん上達しています。年に1度、進級・昇段試験があるので、みんなで合格を目指して頑張っています。